

# 日本放送協会 理事会議事録

(2021年11月9日開催分)

2021年11月26日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

2021年11月9日(火) 午前10時30分～10時45分

<出席者>

前田会長、正籬副会長、松坂専務理事、板野専務理事、角専務理事、  
若泉理事、松崎理事、小池理事、田中理事、林理事、  
児玉理事・技師長、伊藤理事  
高橋監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

前田会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

## 1 審議事項

- (1) 組織改正について
- (2) 非現用不動産の売却について

## 2 報告事項

- (1) 放送総局のヘッドクォーター機能の設置について
- (2) 2021年度第2四半期 営業活動の状況
- (3) 会計検査院による令和2年度決算検査報告について
- (4) 放送番組審議会議事録(資料)

### 3 審議事項

#### (3) 第1388回経営委員会付議事項について

#### 議事経過

##### 1 審議事項

###### (1) 組織改正について

###### (経営企画局)

組織改正について、審議をお願いします。

放送総局改革における組織改正の一環として、コンテンツ強化に向けた組織改正を実施します。

放送制作要員の一体運用を実行するため、放送総局内に臨時職制として「クリエイターセンター」を設置します。それに伴い、「戦略オペレーション室」は廃止し、関連する規程と職務権限事項を改正します。

本件が決定されれば、2022年1月4日付で実施します。

(会 長)           ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

###### (2) 非現用不動産の売却について

###### (経理局)

非現用不動産の売却について、審議をお願いします。

名古屋市の旧田辺寮について、一般競争入札を実施した結果、落札者が決定したため、契約手続きを予定しています。

売却する物件は、名古屋市の旧田辺寮にあたる建物付きの土地で、面積は2,585平方メートル、781.96坪となります。売却先は株式会社NIPPPO、売却金額は、14.32億円です。

今後のスケジュールですが、2021年11月24日に売買契約を締結し、2021年12月に売却代金の入金を予定しています。

本件が了承されれば、本日開催の第1388回経営委員会に諮ります。

(会 長)           ご意見等がありませんので、原案どおり了承し、本日開催の第1388回経営委員会に諮ります。

## 2 報告事項

### (1) 放送総局のヘッドクォーター機能の設置について

#### (編成局)

放送総局のヘッドクォーター機能の設置について報告をします。

まず、放送総局のヘッドクォーター機能として「戦略企画本部」を設置します。また、関連する組織として、戦略企画本部の事務局機能を担う「企画管理室」、戦略企画本部が策定した戦略を具体化および実行する「メディアセンター」をそれぞれ設置します。

次に、戦略企画本部長は、経営が決定した全体方針および視聴者ニーズ、外部環境を踏まえて業務を執行します。さらに、目標達成度や社会状況の変化に応じた柔軟かつ迅速な対応を可能にするため、戦略立案、資源配分、目標管理に関する決定権を付与することとします。

続いて、視聴者視点での戦略立案や、KPIによる評価手法を開発するため、マーケティング機能の強化を図ります。

最後に、放送総局のヘッドクォーター機能の設置に向けて、2022年1月中旬に、「戦略企画本部準備室」の設置および戦略企画本部メンバーへの人事発令を行います。あわせて、編成局編成センターの戦略マーケティンググループの増員を同時期に実施します。

#### (田中理事)

放送総局にヘッドクォーター機能を設置するにあたっては、公共メディアとして、信頼される情報の社会的基盤の役割をこれからも果たし続けるためにも、番組基準や放送ガイドラインなどの浸透徹底を図り、放送現場の中でリスクコントロールをしっかりと行っていく機能を、明確に位置付けてもらいたいと思います。

特に今後は、NHKプラスやNHKオンラインといった自社プラットフォームだけでなく、外部プラットフォームも含めてコンテンツの流通拡大が予想されますので、この観点での検討を進めてください。

### (2) 2021年度第2四半期 営業活動の状況

#### (営業局)

2021年第2四半期の営業活動の状況について報告をします。

まず、目標達成状況についてです。

営業業績の契約増加数については、9月末で契約総数は0.2万件の減少、衛星契約は1万件の増加となりました。公平負担については、支払率は0.2%向上し、81.2%、衛星契約割合は0.1%向上し、53.0%となりました。また、訪問によらない営業の取回数については、新規契約取次は28万件、衛星契約取次は24万件となりました。今後、一層、訪問によらない営業への転換を強化していきます。

次に、年度別の受信料の収納状況についてです。

当年度分受信料収納額は、3,360億円となり、前年度を101億円下回りましたが、受信料の値下げによる影響93億円と年度初頭の支払者の減少による影響が8億円となり、これらの要因を包含し策定した年間計画に対しては堅調に推移しています。また、前年度分受信料の回収額は24億円、前々年度以前分受信料の回収額は15億円となりました。

続いて、訪問によらない「新たな営業施策」の状況についてです。

NHKの放送・サービスや受信料制度に関する案内に加え、受信契約の申し出や住所変更のお届けをお願いするため、首都圏、近畿、中部地方の一部の地域で「特別あて所配達郵便」を試行しました。また、デジタル広告に興味をもっていた方にホームページをご覧いただき、NHKの公共的な役割をご説明させていただくなど、受信料制度の理解促進に向け、デジタル空間での接点を活用する取り組みをさらに進めていきます。

本件は、本日開催の第1388回経営委員会に報告します。

### (3) 会計検査院による令和2年度決算検査報告について (経理局)

会計検査院による令和2年度決算検査が終了し、会計検査院から内閣総理大臣に「検査報告」が提出されました。NHKに関する事項は2件でした。

1件目は不当事項で、報道局総務部に勤務していた元職員が、正規の取引を装い、取引先3社に対してノートパソコン等を発注するなどして領得し、協会に損害を与えたというものです。

2件目は処置済事項で、複写機の調達について、競争見積から一般競

争入札に改善されたものです。

令和2年度業務についての検査概要は、財務諸表および関連書類の書面検査にあたって、1,784件、4万8,582枚の証拠書類を、計算証明規則に基づき提出しました。また、令和2年11月から令和3年7月の期間に、本部（1回）および6局所が実地検査を受けました。実地検査を実施した人員は延べ105人日になります。

この内容は、本日開催の第1388回経営委員会に報告します。

#### （4）放送番組審議会議事録（資料）

（編成局・国際放送局）

編成局と国際放送局から、中央放送番組審議会、国際放送番組審議会、地方放送番組審議会（関東甲信越、近畿、中部、中国、九州沖縄、東北、北海道、四国）の2021年9月開催分の議事録についての報告。

注：放送番組審議会の内容は、NHKのウェブサイト「NHKオンライン」の「経営に関する情報」に掲載しています。

### 3 審議事項

#### （3）第1388回経営委員会付議事項について

（経営企画局）

本日開催の第1388回経営委員会の付議事項について、審議をお願いします。

付議事項は、議決事項として、「非現用不動産の売却について」。また、報告事項として、「2021年度第2四半期 営業活動の状況」および「2021年秋季交渉について」。さらに、その他事項として、「会計検査院による令和2年度決算検査報告について」です。

（会 長） ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

2021年11月24日

会 長 前 田 晃 伸